

単純内膜スクラッチ 説明と同意書

■内膜スクラッチとは

内膜スクラッチとは、着床の前にわざと子宮内膜に小さな傷をつける方法です。傷を付けると内膜は修復の過程でインターロイキンなどのサイトカインを分泌します。このサイトカインは着床の促進と免疫応答の正常化を促すことが多くの論文で報告されています。そこで、着床しやすい子宮環境をつくるために内膜スクラッチを行います。

■効果

2003年のBrashらの試験では、胚移植をして妊娠しなかった患者134人のうち無作為に抽出した45人に対して全周期に内膜スクラッチを行った結果、着床率は28%、臨床妊娠率は67%、生児獲得率は49%となり、2倍に改善したと報告されている。(Fertil Steri 2003;79)

■注意事項

本処置では子宮内腔の観察はできません。

■詳細

裏面をご参照ください。

<確認>項目ご記入の上
内膜スクラッチ当日に受付へ提出してください

私は上記及び裏面を読み理解し納得しました。 不明点や不安な点は質問し解決しています。
副作用についても理解し納得しました。
本日、

- ① 今周期は、(タイミング・人工授精・採卵・胚移植) 予定です。
- ② 本日は月経_____日目で、排卵の2日以上前です。 (はい / いいえ)
- ③ 薬のアレルギーは、(ない / ある) ⇒ある場合 (内容 _____)

日付: _____ 年 _____ 月 _____ 日

氏名 : _____
(診察券番号 _____)

業務部 確認者	確認日	看護部 確認者	確認日	控え
	/		/	<input type="checkbox"/> 患者 <input type="checkbox"/> 当院 <input type="checkbox"/> 郵送

■詳細

効果の持続期間	約2～3ヶ月と考える ※持続時間に関する論文はなく臨床経験に基づく
適用	タイミング、人工授精、採卵、胚移植、お休み等の全て周期、かつ、ご希望のある方
実施条件	① 感染症検査を1年以内に実施し、異常がないこと ② 月経開始から内膜スクラッチまで避妊すること
実施方法	超音波で子宮内膜確認した後、柔らかいループ状の器具で内膜をこする。チクリとする痛みがある。
所用時間	5分程度
実施時期	月経終了～排卵前まで
副作用	出血 2～3日続く場合がある。 その他 感染や癒着、その他予期せぬ副作用が起きる場合がある
費用	10,000円(税込11,000円)
変更キャンセル料	なし
予約方法	診療予約システムにて予約。予約項目名は【単純内膜スクラッチ】

内膜スクラッチには他に、子宮鏡検査もしながら内膜スクラッチをする「子宮鏡下内膜スクラッチ」もあります。子宮鏡検査について右のQRコードから内容を確認の上で、ご希望の際は診療予約システムにて【子宮鏡検査(子宮鏡下内膜スクラッチ)】をご予約ください。

